

肉用牛飼養農家の営農再開事例

経営の概要

- 施設
畜舎2棟(110㎡、80㎡)
パドック2か所
- 飼養頭数
繁殖雌牛10頭(避難前)



営農再開時の畜舎内

清掃・修繕作業前後の写真



畜舎



パドック

清掃・修繕作業の内容

	主な作業内容
畜舎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要品の片付け ・ 床や柵の高圧洗浄機による洗浄 ・ 壁(合板)の張り替え
パドック (コンクリート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床の高圧洗浄機による洗浄 ・ 床の割れ目補修 ・ 柵の拭き取りと塗り替え ・ 周辺部の除草と防草シート敷設 ・ 周辺部の溝切りと雨水流入防止 ・ 樹木の伐採

リスクの除去・低減



雨水の流入防止



柵外の野草摂取防止

清掃作業や放射性セシウム濃度の測定等については、関係機関のサポートが受けられます。実施に当たっては市町村、農協、県機関などにご相談ください。

以下のリーフレットも参考にしてください。

1. 牛舎準備編
2. 牛舎維持管理編
3. パドック(屋外運動場)編

営農再開に向けた
牛舎の清掃ポイント

畜産

シリーズ 4

実例編



詳しいマニュアル
「営農再開に向けた牛舎・パドック
清掃のポイント」
はこちらから



営農再開 清掃 検索



問い合わせ先



農研機構畜産研究部門

Tel: 029-838-8249



福島県農業総合センター畜産研究所

Tel: 024-593-1221

営農再開の流れ

1. 現状把握

再開予定
約6か月前

- ◆ 関係機関（市町村、農協、県機関）へ相談
- ◆ 空間線量率の測定、牛舎や周辺確認など

2. 清掃・修繕

再開予定
約3か月前

- ◆ 片付け、修繕、清掃
- ◆ 再汚染防止対策

3. 立入検査

再開予定
約1か月前

- ◆ 県機関による清掃状況、飼養環境の確認

牛導入

4. 維持管理

再開後

- ◆ 清掃の継続
- ◆ 確認と記録

乳用牛飼養農家の営農再開事例

経営の概要

- 施設
畜舎2棟（フリーストール：918㎡、房飼：336㎡）
パドック1か所
- 飼養頭数
乳牛130頭（避難前）



営農再開時の畜舎内

清掃・修繕作業の内容

	主な作業内容
畜舎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要品の片付け ・ 屋根の張り替え ・ 鉄骨ペンキ塗り替え ・ 飼槽レジン塗り替え ・ 床、柱、柵、壁、飼槽、水槽の清掃（ブラシ、ウエス、掃除機等）
パドック（未舗装）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表土はぎ、客土 ・ 柵ペンキ塗り替え
周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表土はぎ、客土 ・ 樹木の伐採



牛舎内の清掃は東京電力の人的支援により実施

リスクの除去・低減



土嚢設置

雨水の流入防止



飼槽レジン塗り替え

飼槽を清潔に保つ

清掃・修繕作業前後の写真



清掃の効果（空間線量率）

	清掃前	清掃後	清掃後 3ヶ月	清掃前 の汚れ
清掃継続	0.13	0.11	0.11	少
清掃後 放置	0.12	0.10	0.13	少
	0.21	0.09	0.11	多

丁寧な清掃で放射性物質を除去できる。その後も、通常の清掃を定期的に行うことで清浄な状態を保つ

このリーフレットは農林水産省委託プロジェクト「農地等の放射性物質の除去・低減技術の開発（畜産再開に向けた牧草生産技術等の開発）」の研究成果を元に作成しました。